



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月11日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6323 URL <http://www.rorze.com>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤代 祥之
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)岩瀬 好啓 (TEL)084-960-0001
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績 (平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	9,263	22.9	2,148	129.7	2,156	139.7	1,641	120.7
28年2月期第2四半期	7,540	44.1	935	591.9	899	386.3	743	173.9

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 189 百万円 (△77.1%) 28年2月期第2四半期 827 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	94.96	—
28年2月期第2四半期	43.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	22,484	13,392	52.7
28年2月期	22,491	13,462	51.4

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 11,858 百万円 28年2月期 11,557 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 平成28年2月期の期末配当金15円には、記念配当金3円が含まれております。
 3. 平成29年2月期(予想)の期末配当金15円には、記念配当金3円が含まれております。

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,711	3.9	3,966	35.0	3,979	33.6	2,761	27.7	159.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年 2月期 2 Q	17,640,000株	28年 2月期	17,640,000株
② 期末自己株式数	358,395株	28年 2月期	358,359株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	17,281,615株	28年 2月期 2 Q	17,281,641株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・ この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	8
生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策等を背景に緩やかな回復基調にあるものの、中国をはじめとする新興国経済の減速や英国のEU離脱問題など海外情勢への警戒感から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、主要取引先などからの受注及び販売が好調に推移したことから前年同期比で増収増益となりました。

ウエハ搬送機につきましては、台湾のファウンドリなどにおいて主力製品であるウエハソータやEFEMの受注及び販売が好調だったことに加え、前期に受注を獲得したN2ページ対応ウエハストックの売上計上により、連結売上高は7,130百万円(前年同期比29.9%増)となりました。

一方、ガラス基板搬送機につきましては、韓国子会社においてディスプレイ製造装置の受注が増加するとともに、韓国内での販売が好調であったことなどから、連結売上高は948百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

また、バイオ・ゲノム関連装置につきましては、昨年10月に発表した自動培地交換機能搭載のインキュベータ「CellKeeper®」の販売を今年3月より開始し営業活動を行ったことから、連結売上高は16百万円(前年同期比223.8%増)となりました。

損益面につきましては、主力製品であるウエハ搬送機の売上高増加に伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも大幅な増益となりました。また、平成28年4月に発生しました「平成28年熊本地震」による当社九州工場(熊本県合志市)の建物応急工事及び棚卸資産の廃棄費用等57百万円を災害による損失として特別損失に計上しております。なお、現地での製造業務を一時停止しておりましたが、平成28年6月に再開しております

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高9,263百万円(前年同期比22.9%増)、営業利益2,148百万円(前年同期比129.7%増)、経常利益2,156百万円(前年同期比139.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,641百万円(前年同期比120.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ6百万円減少し、22,484百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,295百万円、受取手形及び売掛金の減少1,071百万円及びたな卸資産の増加234百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ63百万円増加し、9,091百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加324百万円、借入金の減少682百万円及び流動負債その他に含まれる前受金の増加783百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し、13,392百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加1,381百万円、為替換算調整勘定の減少1,067百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の通期連結業績予想につきましては、平成28年4月11日付の「2016年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表しました「第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,494,081	5,789,596
受取手形及び売掛金	5,883,572	4,812,023
商品及び製品	401,401	302,199
仕掛品	2,266,151	2,184,349
原材料及び貯蔵品	1,856,978	2,272,823
繰延税金資産	501,661	469,414
その他	186,542	233,318
貸倒引当金	△25,129	△19,778
流動資産合計	15,565,261	16,043,947
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,593,587	2,383,804
土地	2,491,945	2,435,239
その他(純額)	917,074	745,934
有形固定資産合計	6,002,607	5,564,977
無形固定資産		
投資その他の資産	241,175	210,545
投資有価証券	257,095	231,199
繰延税金資産	67,137	142,034
その他	410,606	341,311
貸倒引当金	△52,794	△49,555
投資その他の資産合計	682,044	664,989
固定資産合計	6,925,828	6,440,512
資産合計	22,491,089	22,484,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,323,752	1,648,587
短期借入金	3,001,341	2,830,723
未払法人税等	794,861	678,009
賞与引当金	407,558	355,171
役員賞与引当金	21,000	9,000
製品保証引当金	496,015	500,022
その他	888,797	1,611,007
流動負債合計	6,933,326	7,632,522
固定負債		
長期借入金	1,344,764	832,584
繰延税金負債	184,434	29,083
役員退職慰労引当金	417,560	425,593
退職給付に係る負債	101,235	131,288
資産除去債務	46,680	40,221
その他	297	297
固定負債合計	2,094,973	1,459,068
負債合計	9,028,299	9,091,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,172,580	1,172,580
利益剰余金	9,081,125	10,462,959
自己株式	△53,356	△53,393
株主資本合計	11,183,123	12,564,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,423	75,092
為替換算調整勘定	286,443	△781,080
その他の包括利益累計額合計	374,867	△705,987
非支配株主持分	1,904,799	1,533,935
純資産合計	13,462,790	13,392,869
負債純資産合計	22,491,089	22,484,460

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	7,540,626	9,263,880
売上原価	5,181,422	5,567,873
売上総利益	2,359,204	3,696,007
販売費及び一般管理費	1,423,715	1,547,472
営業利益	935,488	2,148,535
営業外収益		
受取利息	3,050	6,165
売電収入	37,482	36,993
補助金収入	1,500	1,063
デリバティブ利益	-	17,162
その他	10,790	10,940
営業外収益合計	52,823	72,325
営業外費用		
支払利息	11,324	10,029
為替差損	40,159	29,512
売電費用	22,605	21,722
デリバティブ損失	10,981	-
その他	3,808	3,301
営業外費用合計	88,878	64,565
経常利益	899,433	2,156,294
特別利益		
投資有価証券売却益	938	-
固定資産売却益	-	7,102
特別利益合計	938	7,102
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	8	13,779
災害による損失	-	57,578
特別損失合計	8	71,357
税金等調整前四半期純利益	900,364	2,092,039
法人税、住民税及び事業税	259,585	677,769
法人税等調整額	△90,100	△108,528
法人税等合計	169,484	569,241
四半期純利益	730,880	1,522,797
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,660	△118,261
親会社株主に帰属する四半期純利益	743,540	1,641,059

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	730,880	1,522,797
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,162	△13,330
為替換算調整勘定	91,036	△1,320,125
その他の包括利益合計	96,198	△1,333,456
四半期包括利益	827,079	189,341
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	846,840	560,204
非支配株主に係る四半期包括利益	△19,761	△370,863

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社グループは、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行う「半導体・液晶関連装置事業」と、精密シャフトモータ等に使用する磁石の製造・販売を行う「磁石事業」を報告セグメントとしておりますが、「磁石事業」の割合が低く、重要性が乏しいため、セグメント別の記載を省略しております。

よって、生産、受注及び販売の状況につきましては品目別に記載しております。

(1) 生産実績

品目別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	4,835,162	111.1
ガラス基板搬送機	599,376	94.9
バイオ・ゲノム関連装置	14,399	208.6
モータ制御機器	24,136	82.6
合計	5,473,075	109.1

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

モータ制御機器については見込生産によっておりますが、ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びバイオ・ゲノム関連装置につきましては、受注生産を行っております。

ウエハ搬送機、ガラス基板搬送機及びバイオ・ゲノム関連装置の受注実績は次のとおりであります。

品目別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	5,363,971	58.4	3,569,611	56.1
ガラス基板搬送機	4,262,220	98.3	3,619,698	103.1
バイオ・ゲノム関連装置	28,870	—	17,682	353.6
合計	9,655,061	71.4	7,206,992	72.9

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

品目別	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
ウエハ搬送機	7,130,864	129.9
ガラス基板搬送機	948,632	104.2
バイオ・ゲノム関連装置	16,188	323.8
モータ制御機器	29,373	60.8
部品・修理 他	1,136,137	105.1
商品	2,685	58.4
合計	9,263,880	122.9

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co., Ltd.	766,811	10.2	1,458,820	15.7
Micron Semiconductor Asia Pte.Ltd.	—	—	941,857	10.2

(注) Micron Semiconductor Asia Pte. Ltd. に対する前第2四半期連結累計期間の売上高は、3,557千円(総販売実績に対する割合0.0%)であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。